

第3次 東近江市地域福祉活動計画

「東近江市地域福祉活動計画」は、東近江市に暮らす高齢者や障がい者、子どもをはじめ、すべての住民が支え合い、安心して暮らし続けることができる『福祉のまちづくり』を進めていくための計画です。

「地区住民福祉活動計画」「地域福祉推進計画」「基盤強化計画」の3つの計画で構成しています。

地区住民福祉活動計画

住民がすすめる福祉のまちづくりの目標であり、活動していくための計画。
市内 14 地区でそれぞれに、福祉活動やまちづくりに携わる住民のみなさんと策定。
住民の「こんな地域にしたい」という思いや、「地域らしさ」をカタチにしたもの。

地域福祉推進計画

東近江市社会福祉協議会が住民や様々な団体・関係機関とともに、市域で地域福祉活動を推進していくための計画。

スローガン

つながりと地域愛でつくる
ふだんのくらしのしあわせ

- 目標① ふだんのくらしの場で一人ひとりが誰かとつながれる機会や場づくり
- 目標② 困っている人をほっとかない支え合える地域づくり
- 目標③ 一人ひとりを知り、理解し合うための福祉共育
- 目標④ 困りごとの解決に向けたネットワークの構築
- 目標⑤ 命と暮らしを支える社協の相談支援体制の強化
- 目標⑥ 福祉のまちづくりをひろげる情報発信
- 目標⑦ 福祉のまちづくりを推進するためのサポート

基盤強化計画

地域福祉を推進するために必要な、東近江市社会福祉協議会の組織や体制のあり方を示し、その基盤の強化をすすめるための計画。

《蒲生地区住民福祉活動計画》

策定：わいがや支え合い蒲生

編集・発行：社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

(Tel 0748-20-0555 IP 0505-801-1125 Fax 0748-20-0535)

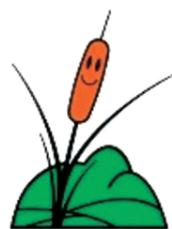
第3次 蒲生地区住民福祉活動計画

あかね福祉プラン

令和4年度～令和8年度

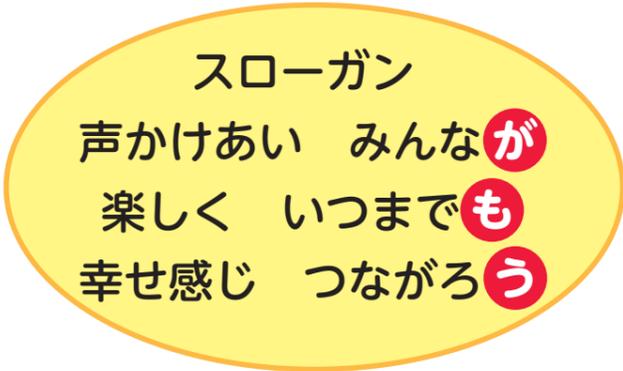


わいがや支え合い蒲生
社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会



あかね福祉プラン

基本理念『心豊かに住み続けたいと思えるまち **が** **も** **う**』



「心豊かに住み続けたいと思えるまち蒲生」をめざして、蒲生地区に住むみなさんから思いや願いをお聞きしました。その声をもとに、『蒲生らしい福祉のまちづくり』として、みんなできり組みたいことを「あかね福祉プラン」に示しました。

さあ、できることから始めましょう！

目標1 地域の“きずな”を深めよう

2次計画の重点活動

- いつでも、誰でも気軽に話せる場や集える場、居場所をたくさん作る

取り組んできたこと

- 自治会回覧板にて計画内容を周知！
- わいが屋@せせらぎ*1をオープン！
- 各自治会でサロン活動を実施



*1 だれもが思い思いに過ごせ、「できる」や「得意」を活かされる“みんなの拠り所”

3次計画の重点活動

蒲生地区のふくしの拠点に
わいが屋@せせらぎ

～具体的な取り組み内容～

- ①地域住民の得意を活かせるところにする
- ②誰もが気軽に立ち寄り、気軽に楽しく過ごせるところにする
- ③地域の人と顔見知りになる方法を地域の人と一緒に進めていく
- ④高齢者にも元気に活躍してもらう

目標2 安心・安全のまちづくりを進めよう

2次計画の重点活動

- 暮らしのちょっとした困りごとを助け合える、継続可能な仕組みづくり

取り組んできたこと

- 拠り所創造事業11カ所で実施！
- 生活支援サポーター人財バンク“おたがいさん蒲生”がスタート！



3次計画の重点活動

みんなで話し合える
助け合える蒲生に

～具体的な取り組み内容～

- ①“おたがいさん蒲生”のサポーターを増やしていく
- ②拠り所創造事業を推進していく。目指せ全地区！
- ③災害時に備えた防災対策を、関係団体と連携して取り組んでいく

目標3 ネットワークを広げよう

2次計画の重点活動

- 多様な職種や団体が蒲生地区のふくしについて話し合う場をつくる

取り組んできたこと

- 自治会活動の情報交換会
- 第2層協議体わいがや支え合い蒲生*2の立ち上げ、運営



*2 地域住民と福祉の専門職が蒲生の課題や現状を話し、お互いに強みを活かして、ふくしのまちづくりを進めています。

3次計画の重点活動

“わいがや支え合い蒲生”を中心に
ふくしのまちづくりを推進する

～具体的な取り組み内容～

- ①第2層協議体の運営体制の充実を図る
- ②ふくしのまちづくり懇談会などを実施し、ふくしにふれる機会をつくる
- ③全世代の住民を巻き込み、これからのふくしについて話し合う場づくりを進めていく

目標4 地域みんなに出番のある「元気村」をめざそう

2次計画の重点活動

- 地域の人材を発掘し、活躍できる仕組みを作ろう

取り組んできたこと

- 朝桜中学校の生徒との懇談会



3次計画の重点活動

若者がここに住みたい
と思えるまちにする

～具体的な取り組み内容～

- ①小・中学生をはじめ、若者の懇談や集える場をつくる
- ②若者が活躍できる場をつくる
- ③若者が住みたいと思える地域にするために、まち協や地域教育活動団体と連携して取り組んでいく